

12/23

「災害時における宿泊施設の提供等に関する協定」締結式

茨城県ホテル旅館生活衛生同業組合大宮支部との間に「災害時における宿泊施設の提供等に関する協定」を締結しました。

この協定は、避難所での生活が困難な方に対して、組合に加盟する宿泊施設の空室を避難所として利用し、安心して避難生活を送れるよう、提供していくことを目的とするものです。



▲(右)茨城県ホテル旅館生活衛生同業組合大宮支部 支部長 五十嵐 強様

12/23

「災害時における停電復旧の連携等に関する基本協定」締結式

東京電力パワーグリッド株式会社茨城総支社との間に「災害時における停電復旧の連携等に関する基本協定」を締結しました。

この協定は、自然災害に伴い停電が発生した場合において、両者の連絡体制の確立や情報共有を図り、停電の早期復旧に資することを目的とするものです。



▲(右)東京電力パワーグリッド株式会社茨城総支社 茨城総支社長 武藤 悟司様

1/12

水戸ヤクルト販売株式会社から二酸化炭素濃度計が寄贈されました

水戸ヤクルト販売株式会社より、新型コロナウイルス感染症対策に役立ててもらいたいと二酸化炭素濃度計7台が寄贈されました。

二酸化炭素濃度計を使用することで、二酸化炭素の濃度を測り、室内の状況を把握することができ、適切なタイミングで換気することが可能になります。

公立放課後児童クラブと子育て広場で、有効に活用していきます。



▲(右)水戸ヤクルト販売株式会社 代表取締役社長 内藤 学様とヤクルトレディの皆さん

1/18

多機能型 障害児通所支援事業所 ころっポころっポ開所式

旧小場小学校で学童保育園「子コロっコロ」を開設しているNPO法人「虹のポケット」が、宇留野地区に多機能型 障害児通所支援事業所「ころっポころっポ」を開所しました。

未就学児（生後6か月～）から高校生までを対象に、児童発達支援事業や放課後等デイサービス、保育所等訪問支援、日中一時支援など、一人一人に応じた支援を提供し、将来の社会参加を目指していきます。

「ころっポころっポ」という施設名には、一歩ずつだけでなく、五歩も六歩も先をみすえて動き出してほしいという思いが込められているそうです。



▲挨拶する後藤 悟子理事長

1/25 給食で地元食材を提供

新型コロナウイルス感染症の影響で、消費が低迷している地元農家を支援するとともに、本市の農産物の良さと美味しさを子供たちに知ってもらおうと、市立幼稚園や小中学校などで奥久慈の恵「うまっぺ米」や瑞穂牛、えごまドレッシングなど、地元の食材を使った給食が提供されました。

給食を食べた子供たちは、「お米もお肉もとてもおいしかった」「ヨーグルトがクリームみたいに甘かった」と話していました。



▲おいしい！（山方小学校1年生）

1/28 苔アートが寄贈されました

一般社団法人 日本苔アート協会 代表理事山縣健志様より、本市へ苔アートが寄贈されました。

良質な生苔に保存加工を施し、生苔には必須の水やりも不要で、半永久的に美しい色合いと風合いを楽しむことができる作品です。

市役所1階、階段わきに展示していますので、ぜひ、ご覧ください。



▲（中央）山縣 健志様

1/27

自治功勞表彰授与

多年にわたり市政発展のために尽力された三次 真一郎前市長、綿引 義久前副市長へ自治功勞表彰が贈られました。



▲（左）三次 真一郎前市長

三次前市長は、平成20年4月に常陸大宮市長に就任され、3期12年間にわたり務められました。



▲（左）綿引 義久前副市長

綿引前副市長は、平成23年4月就任され、9年間にわたり、務められました。